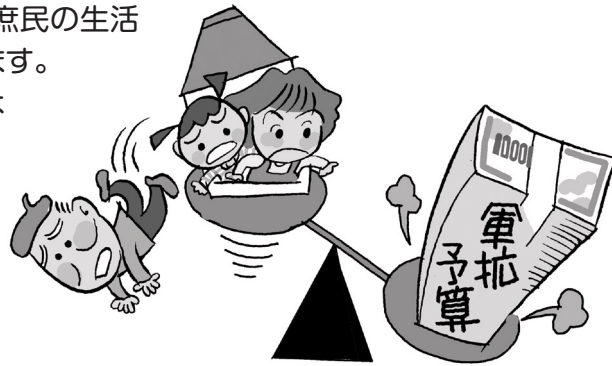


## 軍事費が増える一方で

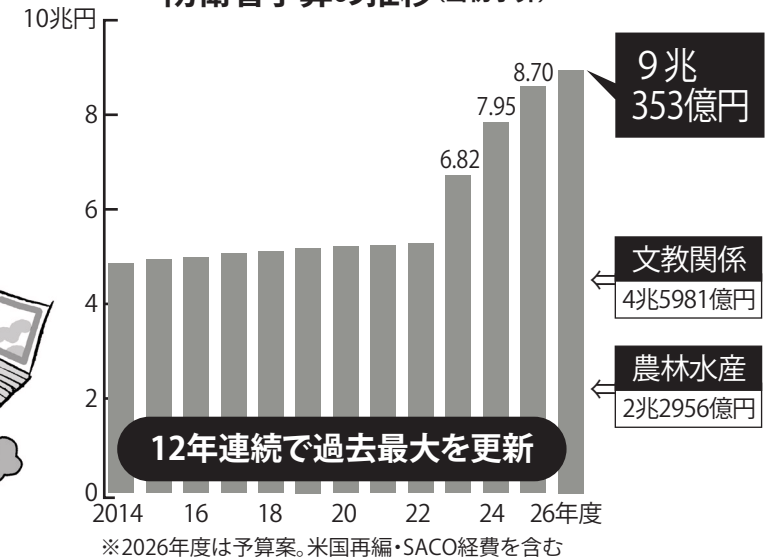
### 教育や農林水産の予算は圧縮

12月26日に閣議決定された2026年度国家予算案は、庶民の生活応援策がなく、その代わり軍事費(防衛費)が突出しています。

予算案の一般会計総額は約122兆3000億円、軍事費は9兆353億円を計上し初めて9兆円を超えました。前年度と比べて約3350億円増、過去最高を記録するのは12年連続です。軍事費2倍化を掲げた「安保三文書」閣議決定後の22年度からの4年間で約3.6兆円増の1.7倍に膨れ上がりました。教育関連予算の約2倍、農林水産予算の約4倍という異常さです。



防衛省予算の推移(当初予算)



## 26年度政府予算案

### 軍事費ばかり

# こんなに増やしていいの？

## 「防衛」ではなく

### 攻撃 のための防衛費

軍事費の内訳を見ると、日本から他国を攻撃できる「長射程ミサイル」、ロシア軍やイスラエル軍も実戦で使っている「攻撃用ドローン」、「次期戦闘機」の開発など、防衛用ではなく攻撃用の兵器ばかりです。近隣諸国から見れば、日本がこれらの兵器を増強すること自体が脅威です。

憲法九条は、戦争と武力の行使を永久に放棄しています。「戦争する国づくり」をやめさせ、私たちの税金である国家予算を国民生活に使わせましょう。

「消費税減税」  
言ったんだから  
やってくれ

長引く物価高騰が、庶民の家計を圧迫しています。自民党は総選挙直前に、今までやらないと言っていた消費税減税について「2年間の食料品消費税ゼロ」を検討すると言い出しました。自民党は消費税減税をしない理由に「商店のレジの改修に1年もかかる」などと言ってきました。理屈は同じはずですが、増税の時にはそんなことひと言も言いません。選挙の前になると「物価上昇を上回る賃上げ」など、やりもしない「公約」を出して選挙が終わると言わなくなるのが自民党のパターンです。空手形を切られるのはもううんざり、「食料品」「2年間」に限定せず、一律5%への減税を強く求めましょう。

## 憲法共同センター(戦争する国づくりストップ!憲法を守り・いかす共同センター)

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館 4F  
TEL 03 (5842) 5611 FAX 03 (5842) 5620  
<https://www.kyodo-center.jp/>

2026.2

